

## 姫路市文化芸術振興ビジョン 概要版

### ●対象となる文化芸術の範囲

本ビジョンでは、文学、音楽、美術等「文化芸術基本法」が対象範囲としているものを基本対象とする。また、文化芸術は新たな創造活動により常に変化していくため、新たな分野についても配慮する。



### ●ビジョンの位置づけと期間

本ビジョンは、「姫路市総合計画」を上位計画として、その理念と方針を踏まえ、姫路市教育振興基本計画等の関連計画との整合を図るとともに、国の「文化芸術基本法」に基づく地方文化芸術推進基本計画として位置付けるほか、「障害者による文化芸術活動の推進に関する法律」の趣旨も考慮する。

また、姫路市総合計画の計画期間は令和3年度（2021年度）からの10年間であるが、本ビジョンでは社会情勢や国、県の動向等の変化を鑑み、令和3年度（2021年度）からの5年間を計画期間とし、必要に応じて見直すこととする。

### ●ビジョン改定の背景

本市は、平成27年（2015年）3月に「姫路市文化振興ビジョン」を策定し、「歴史文化の継承と魅力ある市民文化の創造」を基本目標として様々な施策を展開してきた。

その後、国では「文化芸術基本法」の改正等が行われ、文化芸術の本質的価値のみならず、社会的・経済的価値の活用方針が示された。

一方、新型コロナウイルス感染症が感染拡大し、社会経済が甚大な打撃を受ける中でも、「新しい生活様式」を取り入れた新たな表現方法も生まれるなど、生きる希望を持てる心豊かな社会の形成を目指し、市民が文化芸術に触れる機会を提供するための試みは継続されている。

こうした社会環境の変化や、「姫路市文化コンベンションセンター（アクリエひめじ）」の開館により、本市の文化行政は大きな節目を迎えており、現行ビジョンの成果も踏まえ、新たなビジョンに改定する。

## 姫路市文化芸術振興ビジョン 概要版

令和3年3月

発行：姫路市観光スポーツ局観光文化部文化国際課

住所：〒670-8501 姫路市安田4丁目1番地

連絡先：TEL 079(221)2098 FAX 079(221)2419

E-mail：bunkakokusai@city.himeji.lg.jp

H P：https://www.city.himeji.lg.jp/soshiki/7-1-4-0-0\_1.html

# ●ビジョンの概要

## 現状と課題

### 本市の文化特性

- (1) 世界遺産姫路城や地域に伝わる歴史文化遺産の存在
- (2) 充実した文化施設
- (3) 多岐にわたる文化芸術事業
- (4) 文化国際交流財団の存在

### 文化を取り巻く環境の変化

- (1) 国が「文化芸術基本法」を改正し様々な関連法を整備
- (2) 前ビジョンにおける事業の推進
- (3) 姫路市文化コンベンションセンターの新設

### 市民の意識

- (1) 文化芸術の鑑賞・活動をした市民の割合は、6年前より下落している
- (2) 文化芸術の鑑賞・活動をしない理由の上位は「時間がない」、「興味がない」、「情報がない」だが、「会場までの交通が不便である」が上昇している
- (3) 本市の文化芸術イメージについては、「子どもや若い世代が文化芸術に関心を高める催しが数多く開かれている」の現状と要望の差が大きい
- (4) 文化団体における文化コンベンションセンターの利用要望は非常に高い

### 重点的に取り組むべき課題

- (1) **文化芸術に触れる機会の創出アプローチ**
  - 幅広い文化芸術の対象、多種多様な接し方
  - アフターコロナ・ウィズコロナ時代における「新しい生活様式」にあった文化芸術活動の推進
  - 身近な環境で文化芸術に触れる機会づくり
- (2) **文化芸術に関わる人材の確保・育成**
  - 次代の文化芸術を担う子どもや若者の育成
  - 芸術監督、音楽プロデューサーの設置
- (3) **文化芸術環境の更なる強化**
  - 文化コンベンションセンター等、文化施設の連携の強化
- (4) **市民文化芸術活動の促進**
  - 市民が利用しやすい施設運営
  - 創作、発表機会の提供
  - 顕彰及び活動助成
  - 情報の発信
- (5) **文化芸術の社会的・経済的価値への展開**
  - 個性ある文化芸術の振興
  - 文化芸術を活かした地域の活性化
  - 文化芸術を活かした社会的包摂の取り組みの推進
  - 本市特性を活かしたシビックプライドの創出

## ビジョンの推進

### 進行管理等

- (1) 本ビジョンを推進するため、進行管理を実施する。各施策の評価については、庁内関係部署から進捗状況を聴取し、検討懇話会のメンバーや文化団体代表者等から意見や提言を受ける。
- (2) (1) でいただいた意見や提言を踏まえ、必要に応じて施策の見直しを行う。

### 庁内関係部署の協力体制の構築

各施策の推進について検討するため、教育委員会や観光、産業等の関係部署と連携・協力体制を構築する。

### 文化国際交流財団との連携の強化

文化国際交流財団は、市内の文化芸術振興活動の中心的役割を担っており、引き続き連携を強化する。

## 計画体系図

### ●基本目標

### 文化芸術新拠点の形成と歴史文化の継承

#### 基本方針

#### 文化を支える環境づくり

#### 文化を担う人づくり

#### 文化芸術を未来に活かす

#### 施策の柱

##### 文化芸術を支える基盤の整備

##### 文化芸術活動への支援

##### 文化芸術に触れる機会の拡充

##### 文化芸術に関わる人材の育成

##### 地域に伝わる歴史文化遺産の保存と活用

##### 文化芸術を活用したまちづくり

#### 具体的施策

文化芸術の創造発信拠点の整備・活用

文化関係施設の適切な維持・管理

創作、発表機会の充実

文化活動助成事業の充実

情報収集・発信

幅広い分野の文化芸術に親しむ機会の充実

質の高い文化芸術の鑑賞

文化芸術を担う人材の育成

文化芸術を支える人材の育成

世界遺産姫路城の保存と活用

多彩な文化財等の保存と活用

伝統文化・歴史的文書の継承と活用

文化芸術を活かした地域との連携・協働

文化芸術と様々な関係分野との連携の促進